

岡山県社会福祉協議会 福祉人材センター研修 【下半期】開催 ～ 研修案内 詳細版 ～

※2020年9月～2021年3月に予定しております研修の詳細案内を掲載しています。

開催要綱・研修申込フォームについては研修開催の2ヶ月前頃（1日・15日頃）に、県社協ホームページ「福祉施設職員等の研修案内」に掲載しますので、ご確認いただき、お申込ください。

なお、日程、受講料、研修内容については、変更となる場合もありますのでご了承下さい。その場合は、ホームページ上でご案内いたします。

URL：http://fukushiokayama.or.jp/workwelfare/sisethu_syokuin/

5

初任者重点テーマ強化研修 (コミュニケーション)

目的

業務を遂行する上で利用者だけでなく、職場の上司や同僚等とのコミュニケーションは重要である。初任者に求められる「コミュニケーション」について理解を深め、職員のキャリアアップを支援する。

対象者

初任者（入職後3年以内の職員）

日時・会場

~~7月29日（水）10:00～16:00~~

きらめきプラザ3F 301会議室

⇒ **【延期】** 10月16日（金）10:00～15:00

定員

60名

参加費

県社協会員：3,000円 会員外：10,000円

講師

（一社）日本産業カウンセラー協会 中国支部 認定講師 大森 かずめ 氏

内容

- コミュニケーションの基本
- 「きく」「言いたいことを伝える」スキル
- 上司・先輩・同僚とのコミュニケーションに必要なこと等、講義・演習を通じて学ぶ（予定）。

7

チームリーダー-重点テーマ強化研修 (リーダーシップ)

目的

チームリーダーに求められる役割・スキルである「リーダーシップ」について習得してもらい、職員のキャリアアップを支援する。

対象者

チームリーダー（近い将来に主任・リーダー・係長等の役職に就く職員、主任・リーダー・係長等の職員）

日時・会場

9月10日（木）10:00～15:00 きらめきプラザ3F 301会議室

定員

50名

参加費

県社協会員：5,000円 会員外：10,000円

講師

中田社会福祉士事務所 所長 中田 雅章 氏

内容

- チームリーダーとその役割について
- 部下指導のポイント
- リーダーシップの育て方

2月開催

8

キャリアパスを活かした 人材マネジメント研修

目的

社会福祉施設・事業所内のキャリアパス制度の構築に必要な知識や具体的手法等について習得する。

対象者

管理者・人事労務担当者

日時・会場

令和3年2月頃

きらめきプラザ内

定員

60名

参加費

県社協会員（1名）：3,000円 会員外（1名）：10,000円

講師

調整中

内容(予定)

- キャリアパス制度とは（意図と目的）
- キャリアパス制度の構築手順（理念づくりと組織体制 等）
- キャリアパス制度の運用（人事評価、人事評価と人材育成 等）
- 面接力を向上させるコミュニケーション
- 生き活きとした組織づくりのために

11

コーチング研修

目的

職員の育成や指導は、指導的立場にある職員に期待される役割である。本研修会では、自分自身の思考、言葉、あり方と向き合い、気づき、成長しながら、後輩・部下のやる気を引き出し、目標や夢をサポートできるコーチングを習得することを目的とする。

対象者

施設・事業所の指導的職員（後輩指導をしている人）

日時・会場

~~5月14日（木）・21日（木） 10:00～16:00~~

⇒【延期】 11月10日（火）・17日（火）

きらめきプラザ3F 301会議室

定員

60名

参加費

県社協会員：6,000円 会員外：20,000円

講師

BrainTrain岡山 代表 楠本 敦子 氏

内容

【1. 答えは全て本人の中に既にあります】 相手に命令したり、教えたりするのではなく、自ら気づき行動できるように、相手にきく（聴く・訊く）ことで、可能性を引き出していきます。

【2. 自分の状態は相手に影響を与えています】 自分自身とつながり平和な状態でいるとあなたの周りも平和でいられます。まずは自分を整える方法を身に付け実践することが大切です。

対人援助技術研修

目的

利用者を理解するうえでの基本的な視点を学ぶとともに、面接場面に焦点を置き、利用者とのコミュニケーション場面の振返りを行い対人援助技術の基礎を身につけることを図る。

対象者

高齢・障害・児童等の社会福祉施設で対人援助業務に従事している職員。

日時・会場

9月29日（火） 10：00～15：00

きらめきプラザ4階 401会議室

定員

40名

参加費

県社協会員（1名）：3,000円 会員外（1名）：10,000円

講師

新見公立大学大学院 健康科学部看護学科 教授 矢庭 さゆり 氏

内容

『利用者理解のための基本的視点～相談援助面接の展開～（講義）』
『利用者とのコミュニケーション場面の振り返り（事例検討）』

利用者との面接場面に焦点を置き、利用者の伝えたい本質は何かを考え、援助者としての対応について学びます。

15

リスクマネジメント研修

目的

社会福祉施設・事業所における虐待防止・権利擁護の視点を学ぶ。また、施設事業所内のリスクマネジメント体制の構築に必要な知識や具体的手法等について習得する。

対象者

新任職員・中堅職員・指導職員・管理職員

日時・会場

~~【新任コース】5月19日（火）13:00～16:00~~

~~【総合コース】6月19日（金）10:00～16:00~~

⇒ ~~調整中~~

〔中止〕

きらめきプラザ内

定員

参加費

講師

内容（予定）

社会福祉施設における利用者への虐待防止や権利擁護の基本的な理解や社会福祉施設におけるリスクマネジメントについて基本的な理解や考え方等について学ぶ。

16

新型コロナウイルス感染症等BCP (事業継続計画)策定支援研修

目的

福祉施設は、新型コロナウイルス等の感染症が発生したときでも、業務を継続し続けることが期待されている。本研修は、「社会福祉施設・事業所における感染症等発生時の業務継続ガイドライン」を作成したインターリスク総研から講師を迎え、講義・ワークショップ形式で各施設・事業所ごとの業務継続計画の策定を支援する。

対象者

施設・事業所の管理職員・指導的職員・業務継続計画策定担当者等

日時・会場

〔入所施設コース〕7月
〔通所施設コース〕7月 ⇒ **【延期】** 10月2日（金）
10月9日（金） きらめきプラザ内

定員

各コースともに60名

参加費

県社協会員：3,000円 会員外：10,000円

講師

MS&ADインターリスク総研株式会社講師

内容（予定）

講義：新型コロナウイルス感染症等発生時のBCP（事業継続計画）の基礎的な内容から、種別ごとに対応すべき主なポイントについて
ワークショップ：作成例を基に、ご自身の施設・事業所のBCPを実際に作成していただきます。

17

クレーム対応研修

目的

利用者やご家族からの苦情に対して、組織として行う苦情対応には、利用者の不満足を受け止め、誠実に向き合うことで、サービスの質を高め、再発防止につながる。岡山県運営適正化委員会と連携のもとに、対応の基本的な流れや対応について事例をとおして習得する。

対象者

福祉現場において苦情対応に携わる福祉施設従事者

日時・会場

9月11日(金)⇒**【延期】** 11月19日(木) きらめきプラザ3F
301会議室

定員

80名

参加費

3,000円

講師

就実大学 非常勤講師 平松 正臣 氏
岡山県精神保健福祉士会 副会長 中山 真 氏

内容(予定)

- ・苦情解決に求められる役割と対応について
- ・精神障害者の理解と相談援助の知識・技術の活かし方

18

会計職員実務研修

目的

会計担当者の果たすべき役割について認識を深めるとともに、適正な会計処理を遂行する上での基礎的な理解、基本的な実務等を学ぶことにより、法人・施設運営上必要な知識の習得と会計処理能力の向上を図る。

対象者

社会福祉施設・事業所（社会福祉法人会計基準にて会計処理を行っている事業所）に勤務し、主として会計を担当している勤務年数2年未満の職員
（*初任者向け）

日時・会場

~~7月9日（木）~~ ⇒ **〔延期〕** 10月28日（水） きらめきプラザ4F
401会議室

定員

40名

参加費

県社協会員：4,000円 会員外：10,000円

講師

宮崎会計事務所 公認会計士・税理士 宮崎 栄一 氏

内容

講義・演習：『社会福祉法人会計基準の概要と会計処理』

※ 社会福祉法人会計の基礎的な理解と基本的な実務を学ぶ内容になります。

※ 基本的な簿記の知識があることを前提に講義・演習を進めます。

※ 演習で電卓を使用しますので、ご持参ください。

19

人事・労務管理実務研修

目的

人事・労務管理の担当者が日々の業務として行う人事労務に関する手続き・制度について理解を深め、働きやすい職場環境整備・人材確保定着支援につなげる。

対象者

人事・労務管理の担当者（実務担当者で、基本を学びたい方）

日時・会場

12月1日（火）

きらめきプラザ内予定

定員

60名

参加費

県社協会員：3,000円 会員外：10,000円

講師

神田労務コンサルティング 社会保険労務士 神田 豪 氏

内容

『知っておきたい人事労務管理の基礎（仮）』

※人事労務管理の実務に役立つ法制度のポイント等を理解する。

11・12月開催

20

メンタルヘルス推進担当者研修

目的

働きやすい職場環境づくりの一環として、職員のメンタルヘルスの進め方について実際に体験を通じて学ぶ。

対象者

社会福祉施設・事業所のメンタルヘルス担当者
または、指導的職員（後輩指導をしている人）

日時・会場

【基礎編】 11月 4日(水)・9日(月) 10:00～15:00

【応用編】 12月11日(金) 10:00～15:00

※基礎コースは2日間セットです。

定員に空きがある場合は1日のみの受講も可能です。

きらめきプラザ4F
401会議室

定員

各日36名

参加費

県社協会員（1名1日）：3,000円 会員外（1名1日）：10,000円

講師

（一社）日本産業カウンセラー協会中国支部 認定講師 大森 かずめ 氏

内容

【1日目・2日目（基礎編）】

- メンタルヘルスの現状と理解
メンタルヘルス推進担当者に必要な
基本的な知識を学びます。

【3日目（応用編）】

- 事例検討、傾聴・コミュニケーション等
※詳細については調整中です。

21

コミュニティソーシャル ワーク研修

目的

地域のさまざまな福祉課題や生活課題の解決に向け、地域生活環境の整備や資源開発など実践するため必なコミュニティソーシャルワークの基本的な考え方や手法を学ぶ。

対象者

地域福祉推進に関わる業務に携わる方
地域公益的な取り組みの担当者

日時・会場

【1日目】 9月3日（木） 【2日目】 9月11日（金） きらめきプラザ3階
301会議室

定員

30名

参加費

県社協会員：6,000円 会員外：20,000円

講師

新見公立大学 健康科学部 地域福祉学科 教授 山本 浩史 氏

内容

- コミュニティソーシャルワークの基本的な考え方
- コミュニティソーシャルワークの展開プロセスと技法
- 地域アセスメントからの地域診断
等、講義・演習を通して学ぶ（予定）

行政からの委託等研修

23 介護支援専門員実務・更新(未経験者向け)・再研修

24 認知症介護実践研修実践者研修

25 認知症対応型サービス事業 開設者研修

26 認知症対応型サービス事業 管理者研修

27 小規模多機能型サービス等 計画作成担当者研修

28 認知症介護基礎研修

※行政からの委託研修・指定実施機関研修のため、研修開催については、別途ご案内もしくは行政からの案内です。